

眼科専門研修プログラム



良質な医療を提供できる眼科医を育成

受入人数： 8名

選考方法： 書類選考、面接

手術件数・成績ともに国内トップクラスの実績と、長期に渡り培われてきた技術と知識を活かしながら、専攻医として入局した若手医師にも世界で活躍できる指導を行います。

■ プログラムの内容

千葉大学内には網膜硝子体、緑内障、白内障、角結膜、ぶどう膜、斜視・弱視、神経眼科・眼窩・眼付属器の専門家が在籍。千葉県中から重症疾患、急性期疾患の患者が集まるため症例が多彩かつ豊富であり、すべての専攻医が隔たりなく学ぶことができます。シニアレジデント1年目から初診外来を担当するため実践力もつき、研修修了時には眼科的基本的疾患の治療に関して自ら戦略を立てて実行できるようになります。

また当医局は千葉県内に多くの関連施設を有し、各施設へ医師を派遣しております。施設ごとに経験豊富な指導医が在籍しており、眼科common diseaseについてより多く研鑽が accrues と同時に、地域診療について研修を行える場を提供します。

臨床のみならず、初年度より積極的に国内、国際学会発表、また英語論文作成を行うことによりリサーチマインドを育成します。基礎研究の分野では当大学内に留まらず他施設と協力して多くの研究を行っております。希望者は国内外の施設へ留学することができます(神戸理化学研究所等)。特に網膜色素変性の病因解明と治療法開発では日本有数です。

■ プログラム責任者 馬場隆之(教授)

■ 研修プログラムに関するお問合せ先

〒260-8670 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院 眼科

電話:043-226-2124 Fax:043-224-4162

URL: <http://www.m.chiba-u.ac.jp/class/gannka>

お気軽に
お問合せ
ください！

■ プログラムの“ここがポイント”

1. 130年の歴史ある医局
2. 全ての分野に専門家を有する偏りのない研修
3. 多種多様な研修施設を有し、地域医療にも貢献
4. 豊富な症例数で即戦力となる専門医を育成
5. 初年度より学会発表、論文作成、リサーチマインドの育成



専攻医のみなさんを大事にします。私たちと一緒に
眼科医としての最初の1歩を踏み出してみませんか？

千葉大学病院 総合医療教育研修センターHP

<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/chibauniv-resident/>

千葉大学病院 見学のお申込み

akiba@chiba-u.jp

温和で面倒見のよい指導医の下、
仲間と臨床・研究を通じて
切磋琢磨できる医局です